落ち込みが非常に激しい。

大手の価格の影響で、

場の稼働は通常どおりだが、製品価格の

丸太の購入単価を下

げ

て比較的好調で、

転換が少しずつ進んでいる。集成材

いる。集成材工。小割材は国産

躊躇する消費者が増え、住宅展示場への 昇し、ローコスト住宅については購入を

来場者が減少傾向の一方で、

富裕層向け

高性能や健康住宅を売りとし

二極化している状況。



発行所

#### 安定供給体制 た中央需給 情 報の

築に向け

玉

産

材

の

の参加の下、 会が、川上から川下に至る幅広い関係者 制の構築に向けた中央需給情報連絡協議 会議で開催されたので、 令和5年度第1回 令和5年6月15日にウェブ 国産材の安定供給体 議論の概要を以

# 《各地区からの報告)

る状況かつ道産材化が徐々に見えてきて でいるものの、低層の非住宅は増えてい は3割減となっており、 昇により、建物価格が非常に上がってい く下落する状況には至っていない。 いる。カラマツ梱包材関係は、市況が弱 ○東北地区:プレカット工場の稼働率は )北海道地区:木材以外の資材の価格上 割には価格は高止まりしており、 プレカットについては、工場稼働率 製品価格は、今年に入り15~20% 製品の販売量は60%程度となって 住宅は落ち込ん 柱材価格の 大き ○近畿中国地区:建築費用が10~15%上

継続している。 分羽柄材を生産し、日本に対して投げ売 況では赤字で、生産を絞った場合はその 料としての引き合いも強く、 ○関東地区:欧州集成材は現在の日本市 ても必要数量の確保が難しい状況。 需要が増えたことに加え、バイオマス燃 業界において輸入材価格の高騰で国産材 ざるを得な 6.1 チップについては、 合 板は20~25%の減産を 値上げをし 製紙

カラマツのコンテナ苗が非常によく出た 慮している。春植えの苗木の出荷状況は、 ヒノキが下がっている。集成材は電気代 年以上に落ちている。原木価格は、特に ンドが落ち込んでおり、 満載となり、 資材高騰による住宅需要減で、 材の品質向上が待たれると意見があり。 に加え、接着剤・塗料等の値上げにも苦 ○中部地区:住宅について、 は7割台で稼働。丸太は一時的に土場に 裸苗は大分余った。 市場の落札率が低い状況。 住宅着工数が昨 消費者マイ メーカー

-般社団法人 全日本木材市場連盟 編集・発行人 柱 本 修 東京都文京区後楽1-7-12 〒112-0004 林友ビル6階 電話 03(3818)2906 FAX 03(3818)2907 毎月1回1日発行 定価・年3000円

定価・年3,000円 (会員は会費に含まれています。)

りし得る。建築業界からは、スギの羽柄 とした取組を行っているところがある。 を活用したリフォーム市場をターゲット も下落。大型バイオマス発電所の稼働等 との競合があり、 調。製品は、スギの無垢の柱材は集成材 下落傾向にあるが一定量売れている状 りづらい一方、ヒノキの価格については 度の減産を継続。 で、燃料の確保が難しくなってきている。 い手がつかない状況もある。工場の原木 況。また、大径材が増えてきており、 工務店によっては、新築よりも空き家等 入荷量は梅雨に入り減少傾向にあるが順 ○四国地区:スギの原木価格が下落し売

売れづらい状況で価格

9割の生産で、ハウスメーカーからの値 るが、高い価格の在庫があり、 少傾向で今後の先行きは厳しい。 5月の 価格の調整が難しい。 の出材意欲は強いが、 下げ要請に応じざるを得ない状況。 で販売するため利益が出ない。製材は8、 プレカット稼働率は2、3割下がってい ○九州地区:住宅の受注は横ばいから減 生産調整が出来ず 今の安価 原木

# 《輸入材の状況、川下の動向等)

減少が続くが、第2、3四半期も大手ユー 2023年第 定の回復が見られる予想。SPF製品は、 製品は成約量が3~4割落ちているが、 万㎡と見込まれ、 本年第3四半期以降は在庫調整が進み一 米加材製品の2023年の輸入量は95 一四半期は、 前年比88%。ベイマツ 前年比30%の

ウッド集成管柱からスギ集成管柱のシェ 増で、製材工場は厳しい状況。 アが、ウッドショック以降徐々に広がり つつある。合板工場においては、 の下落や電力高騰に伴うコスト ホワイト 10 % 程 本への供給量に注意。 せない相場であり丸太価格は未だに高い 欧州材製品について、 の成約スキップによりかなり低水準 減産を進める工場が多く、 現地価格はメーカーが利益を残 今年に入って大

~4月の輸入量は15%~3%減となって ており、 があることから、中国への輸出が停滞し 半導体の輸出に対して先進国からの規制 が多いが、中国の景気回復が遅れており、 ・輸入合板や南洋材については梱包用 年比36%減の230万㎡。 予想は、 は夏まで続く見込み。2023年の入荷 幅入港減で出荷を下回ったが、 梱包需要も停滞。 発注調整、 円安進行等により前 2023年1 在庫調整

買

が一部見られる。また、6月に入って、 シフトした工務店で輸入材に戻るところ 予想。消費者意識が観光・飲食に向 少しており、 ている情報。 境の問題で経営破綻する事業者が急増 建設事業者含めて、 からも住宅需要は見送り傾向が顕著。 いることや、 で昨年秋以降、 総工事費が3割以上上がったことなど 輸入材の値下げにより、 日常消費がかさむことなど 今後も2、3割減が続くと 注文住宅の新築案件が減 コロナ以降の経営環 一時国産材に いて

が出来ていない状況。 トを押し上げているが、 部では約300円/坪増) 工場間の競争も激化。電気代の値上げ(一 新規の受注が減少する中でプレカット 多くは価格 等が加工コス

政府の花粉症対策も踏まえた需要獲得

い見込み。

おり、年間を通しても入荷量は回復しな

り、業界としても具体的な方策を考えたり、業界としても具体的な方策を考えた

# 《川中、川上の状況》

・製材については、本年5月は生産量減 で受注は比較的好調。

・合板については昨年秋から2~4割の一点を調整が継続しており、1月以降20万㎡/月生産を割り込んでいる状況。原木の受け入れ制限も継続しており、2月のの受け入れ制限も継続しており、2月のの認証取り消しが昨年以降2件目とない。中国の合板工場のJAS認証事業者の認証取り消しが昨年以降2件目となり、JAS制度の信頼性確保を政府におり、JAS制度の信頼性確保を政府におり、JAS制度の信頼性確保を政府におり、JAS制度の信頼性確保を政府においては昨年秋から2~4割の

との話も聞く。 ・構造用集成材は、3月から4月にかけ ・構造用集成材は、3月から4月になが、需要の低迷が続いている。4月にスギ集成場の在庫も減少傾向にあるようだが、需 
場の話も聞く。

・LVLは中大規模建築物の構造材を中

ショック前の水準にまで下落。ヒノキはおり、一部地域ではいわゆるウッド材・合板向けスギ原木の価格が下落して材・合板向けスギ原木の価格が下落して大の取組を推進。

おり、なかなか悩ましい状況。 用も出てこないといった状況も生まれて 合板向けが売れなければ、チップ・原料 が拡大している状況もある中で、製材・ がは大している状況もある中で、製材・ がは、まっぱ・ は低調。製紙チップや原料向けは、需要 は低調。製紙チップや原料向けは、需要

・6月に入りスギは虫害の発生時期となるため、今後の受け入れ状況等も気になるところだが、できるだけはやく出材した丸太を納材できるように努めたい。・花粉症対策の発生源対策として、現状の年間伐採面積を拡大する目標が示されたが、これに対応するためには、更なるとりわけ、造林・育林労働者の確保が不とりわけ、造林・育林労働者の確保が不

### 《林野庁》

可欠。

正政府の花粉症対策として、スギの伐採・政府の花粉症対策として、スギが出てくるようにしたい。その際、国産他樹種とのハイブリットの横架材ない。しっかりと需要を獲得して、山から区が、しっかりと需要を獲得して、山から区が、しっかりと需要を獲得して、山からとが、しっかりと需要を獲得して、以前の半分を占める期的な視野をそれぞれ見据えて取り組みれい。

・令和5年6月に発表された中国メール・令和5年6月に発表された中国メールにおけるJAS合板工場の認証取りが。今後も関連部署と連携しながら、対処については、生産量は月換算で80次。今後も関連部署と連携しながら、対していく考え。

野庁ウェブサイトURLに掲載 絡協議会の議事詳細と配付資料は次の林 月に開催された全国7地区の需給情報連 中央需給情報連絡協議会及び5月と6

https://www.rinya.maff.go.jp/j.mokusan/ryutsu/kyougikai.html

## 開催 会第63回定期総会茨城大会 ■関東北木材市場連絡協議

令和5年7月22日、茨城県水戸市の水 特は 大会が4年ぶりに対面会議で開催され 大会が4年がりに対面会議で開催され 本政課長、機2票吾茨城県農林水産部 株経営管理室長、野上満正茨城県木材協 同組合連合会会長らが出席、当連盟から は柱本専務理事が出席した。

を千葉県に決定した。 窓会では、全市連第8回定期総会の開催地 が行われ、次期定期総会の開催地 が会報告、各県提案事項の説明及び近 が会報告、各県提案事項の説明及び近

## 総会の概要

選出され議事が進められた。会会長の挨拶があり、打越会長が議長に野上県木協連合会会長の挨拶、打越協議開会のことばに続き、開催県を代表して安藤裕一氏((株)ミトモク社長)の安藤裕一氏((株)ミトモク社長)の

> して「いばらき木づかいチャレンジ事業」 伸ばしていきたい等の報告があった。 ライチェーンを構築し、県産材の利用を 取り組んでいる。これらを活用してサプ る取組も行っている。協同組合の乾燥工 の工場が非住宅等の大型物件に対応でき 目材を製材する工場が多いので、これら するもの。県内には少量多品種のスギ中 万円、一チーム当たり20戸を上限に助成業を実施している。これは一戸当たり20 が続いている。県産材の利用拡大につい 製品とも昨年を大幅に下回る厳しい状況 家の新設着工の減少が続き、価格も原木、 場を増設して乾燥材の供給量アップにも 流通体制を構築したチームに助成する事 た県木連が一般住宅向けに県産材の生産 会がこれをコーディネートしている。 成する事業を実施。県産材普及促進協議 という公共建築物の木造化・木質化を助 茨城県では森林湖沼環境税を活用 ま



「打越会長挨拶」

|表取締役 関口弘氏を講師に招いて、木| 総会に先立ち、(株)栃毛木材工業代

1 % で、

素材供給量に占める国産材の割合は85・

前年に比べ1・3ポイント上昇

で、同36万6千㎡ (8・6%)

減少した。

万2千㎡で、前年に比べ23万5千㎡(1・

素材供給量のうち国産材は2、208

%) 増加し、輸入材は387万2千㎡

にみると、針葉樹は2、038万6千㎡

前年に比べ29万8千㎡

1 5 %

国産材素材供給量を針葉樹、

広葉樹別

増加し、

広葉樹は169万6千㎡で、

#### 全 市 連 時 報

公演会が行われた。 ている木材コーディネーターについての 材流通の新システムと題 の建築物に使ってもらえるよう活動し

し、地域材を地

6

万3千㎡

# 令和4年の木材統計が公

# 素材の国産材率は85・1%に上昇

材統計を公表した。 農林水産省は6月30日、 令和4年の 木

#### 素材需給の動向 素材需要量

ると、 千㎡ (5・1%) 増加した。需要部門別 となった。 用が20・6%、 の構成比は、製材用が63・0%、合板等 5%)減少した。これを需要部門別にみ 万6千㎡(2・4%)減少したものの、 木材チップ用は423万6千㎡で、同10 前年に比べ28万7千㎡ (1・7%) 減少、 4千㎡で、前年に比べ13万1千㎡(0・ 合板等用は535万5千㎡で、同26万2 令和4年の素材需要量は2、595万 製材用は1、636万3千㎡で、 木材チップ用が16・3%

位: 千㎡)

輸入材

4,905 4,465

3 668 4,238

3,872

需要部門別素材需要量及び材種別素材供給量 (全国) (単位: -								
		需要部門別	材種別素材供給量					
年 次	計	製材用	合板等用	木材 チップ用	計	国産材	輸力	
平成30年	26,545	16,672	5,287	4,586	26,545	21,640	4	
令和元年	26,348	16,637	5,448	4,263	26,348	21,883	4	
2	23,550	14,851	4,626	4,073	23,550	19,882	;	
3	26,085	16,650	5,093	4,342	26,085	21,847	4	

5,355

4,236

16,363

なお、国有林においては、

2. 素材供給量

25,954 4 注:令和4年は概数

に販売を進める。

## 供給量の6割弱を占めるすぎは1、32 針葉樹を樹種別にみると、素材全体 3 6 % 減少した。

は143万㎡で、同23万4千㎡ (19・ 万2千㎡で、 ひのきは297万1千㎡で、同10万8千 9千㎡で、同3万㎡ (5・7%) 増加し、 6%) 増加、あかまつ・くろまつは55万 ㎡(3・5%)減少、からまつは193 (2・5%) 増加、えぞまつ・とどまつ 3万8千㎡で、前年に比べ32万1千㎡ 同5万5千㎡ (2・8%) 1. 紹介する。 《検討結果

省のウェブサイトに掲載 減少した。 詳細な木材統計資料は、 次の農林水産

kouhyou/mokuzai/#y https://www.maff.go.jp/j/tokei/

要動向、民有林材の出材状況、木材の輸 給調整を行う局面にあるとは判断しな いが、WウッドKD間柱は市中在庫が適 調整が済んでいないプレカット工場が多 が続いている。Wウッド集成管柱は在庫 要の停滞感は和らぐことなく強まってお 出入状況、住宅着工戸数等について注視 でいるものの、直ちに国有林材による供 正化し始めるとの見方も出てきている。 い。ただし、地域での樹種や用途等の需 以上のことから、木材需要は落ち込ん 輸入木材は、新年度に入っても住宅需 構造材、羽柄材ともに低調な荷動き

## 会の検討結果 国有林材供給調整 検討委

検討結果が公表されたので、その一部を が開催され、木材需給の動向を踏まえた 度の第1回国有林材供給調整検討委員会 6月に全国の森林管理局において本年

# 近畿中国森林管理局(6月2日開催

な相場となっている。 鈍っていることや、合板工場の減産が継 庫を抱えたくない製材工場の仕入れが 続していることから、 国産丸太は、 材の傷みやすい時期に在 並材を中心に軟調

していく必要がある。

25,954

22,082

がら、素材生産事業の計画的な実施によ る需給動向等の情報収集・分析を行いな けた搬出条件の整備を行いつつ、 る安定供給に取り組むとともに、立木販 **元においても引き続き購入意欲向上に向** 地域におけ 計画的 要がある。 以上のことから、国有林に対しては、

# 2 東北森林管理局(6月15日開催)

VL工場においても適正在庫を維持する 工場では減産体制を継続しており原木の ため原木の受入調整を行っている。 受入量を制限しているほか、集成材・L 流通は依然として停滞している。各合板 在庫の調整が続く中、管内の製品・原木 た住宅実需の低迷が長引くとともに流通 木材需要において木造戸建を中心とし

整・入荷制限が行われていることから、 り早く造林、保育、生産請負の作業に移 を強く受けており、これに加えて生産調 すると推測される。 行しており、今後の出材量は大幅に減少 は自山の伐採に見切りを付けて、例年よ が進んでおり、深刻な状況にある。 山元の再生産が難しくなる水準まで低下 板工場における製品価格の引下げの影響 このような状況から各素材生産事業体 原木価格は、集成材・LVL工場や合

ている。 期販売への意見も出されたところである。 とから、材が劣化することのないよう早 は受注が低調で推移するものと予想され 依然不透明なことから、素材及び製材品 併せて、今後は虫害発生時期となるこ 今後の見通しとしては、需要の回復が

定とされており、この動向も注視する必 材工場が今秋から原木の集荷を始める予 また、秋田県能代市に建設中の大型製

整を柔軟に行うことができる体制を維持 し、必要に応じて原木及び立木の供給調 「引き続き管内の市況や需給動向を注視

## 3. 中部森林管理局 していくよう求める。」と報告する。 (6月16日開催

み、そのあおりを受け、新設住宅着工戸 との意見も出されている。 例年の同時期に比べ低い状況にあり、 そのため、プレカット工場等の稼働率も 数は昨年に比べさらに落ち込んでいる。 物価高騰により消費者マインドは落ち込 以降、木材価格は下落傾向にあるものの、 全国的な木材需給動向をみると、 国産材製品の出口戦略に工夫が必要 昨年 今

りは高めとなっている。ただし、 況が窺え、ウッドショック以前の水準よ の動きと同様に下落基調となっているも 透明な状況は続いている。 のの、全体的には踏みとどまっている状 勢が不安定なことなどもあり、 また、中部局管内の原木価格は、全国 先行き不 国際情

かな木材の供給を行うことが、管内の市 況の安定化につながるものと考えられる。 生産事業を着実に実行し、市場等への速や 必要性はないと判断する。 に大きな変動が見られないことを踏まえ れば、直ちに国有林材の供給調整を行う よって、現時点での木材需給及び価格 こうした状況を見据え、中部局管内で 引き続き、本年度に計画している製品

意見や状況報告等については、 ホームページに掲載。 各森林管理局の検討委員会で出された 各局の

# 木材利用優良施設等 ル公募開始

令和5年度の木材利用推進中央協議会

による木材利用優良施設等コンクールの 公募が開始されたのでお知らせします。 【募集期間】令和5年7月3日(月)~

### 8 月 21 日

## 〈優良施設部門〉

でに建設された以下の施設。 あって、令和元年度以降令和5年7月ま 元年度以降については特賞施設以外)で の「木造事例集」に未掲載のもの(令和 過去において当協議会の30年度まで

等施設、研修・多目的交流等施設、 木橋、木製ガードレール、堰堤等)等 イ 設、体育館・音楽堂等施設、庁舎・事務 保養・ケア・病院等施設、住宅団地等施 ント、外構施設、土木施設(木道、木柵、 所施設(商業建物施設を含む)等 園等施設、展示・資料館等施設、保健・ 〈国産材利用推進部門〉 街づくり施設―公園遊具、モニュメ 木造建築物、内装材利用施設—学校 保育

る国産材の利用推進に係る取組。 令和4年(または令和4年度) に おけ

### [賞の構成]

## (優良施設部門)

科学大臣賞 (1点)、農林水産大臣賞 (1 審查委員会特別賞(2点程度) 木材利用推進中央協議会賞 (2点程度)、 賞(1点)、林野庁長官賞(1~2点)、 点)、国土交通大臣賞(1点)、環境大臣 ○特賞—内閣総理大臣賞 (1点)、文部

いずれか少ない方の点数 ○優秀賞(50点もしくは応募数の5割

# (国産材利用推進部門)

賞 農林水産大臣賞 (1点)、 (1~2点)、木材利用推進中央協議 林野庁長官

んな風に感じた時だろうか。

こう。昔の人が妖怪を思い浮べたのはこ

協議会、 会賞(2点程度 議会 農林水産省、国土交通省、環境省、文部 科学省、森林を活かす都市の木造化推進 木材利用推進中央協議会、 共催—都道府県木材利用推進協

如ら。https://www.jcatu.jp/concours/ 応募方法の詳細は次のURLをご覧下

# |林野庁夏の人事異動 抄

称略) (7月4日付関連から抜粋、 順不同、

敬

聡夫(森林研究・整備機構森林整備セン 国大使館参事官) ←三上義之(外務省中華人民共和国日本 際経済課長) ←小島裕章 (木材利用課長) 貴 (大臣官房付) 産部長)←森下興(企画課長)←上杉和 長) ↑望月健司(経営局農地政策課長) 課長)←木下仁(研究指導課長)←安髙 部長)←長﨑屋圭太(計画課長)←齋藤 夕—審議役) ←川村竜也 (森林利用課長 伯知広(森林技術総合研修所長)←字野 済組合連合会参事)←鳥海貴之(林政課 森重樹(次長)←小坂善太郎 ○((独) 日本貿易振興機構本部農林水 (内閣官房内閣審議官) ○(全国農業共 (農村振興局長) -福田淳(森林利用課森林集積推進室長 (退職) ↑織田央 (木材産業課長)←石田良行(整備 ○ ((株) 日本政策金融公庫特別参 (森林利用課山村振興・緑化推進室 (林政部長) ←谷村栄二 ○森林整備部付↑佐 ○(輸出・国際局国 (東海農政局長) ↑ (長官) ←青山豊久 (森林整備

雑記帳

後援—

知名度において外国に匹敵する なものがいるが、妖怪は特にユ 霊、妖怪、もののけなどいろん ニークな存在だ。種類の多さと お化けが登場する。日本には幽 毎年この季節になると怪談や

ものばかりではなく、人に害を及ぼさな 人が扮しているとわかっていたが気味悪 があり、ろくろ首がいたのを覚えている。 理的になり、妖怪は畏怖の対象から娯楽 なると都市化が進み、人々の考え方も合 じるものがある。○ところが江戸時代に 立の高い場所だった。自然の中に八百万 む妖怪が多く、山や森は妖怪に出会う確 日本人は古来から山に畏怖の念を持って 期せぬ風が吹いたり、音がしたり、 議な物事が起きたとき、妖怪の仕業とさ 知れず気味が悪いので開かず削除してお 分のことを知っているのだろう、得体が 知らないところから声がかかる。なぜ自 界を作り出した。SNSやメールには、 かった。○最近、人間は新たな未知の世 八坂神社の奥に進むと小さな見世物小屋 小屋も作られた。子供の時に京都東山の い滑稽なものもいる。また妖怪の見世物 ようになる。妖怪絵本も作られた。悪い 起こり、様々な妖怪が浮世絵に描かれる の対象へと変化していく。妖怪ブームが の神が存在するという日本人の思考に通 いたので、天狗、山姥、山彦など山に住 になるなど不思議なことが多かった。 れた。未知の世界が大きかった時代、予 人が理解できない奇怪な自然現象や不思 ものは存在しないだろう。古来、  $\bigcirc$ 



### 暑中お見舞い申し上げます





#### )西垣林業株式会社

西 垣 雅 史 代表取締役社長 代表取締役副社長 西 垣 貴 文

■桜井市場

〒633-0064 奈良県桜井市大字戒重137

■名古屋市場

〒467-0855 愛知県名古屋市瑞穂区桃園町 3-23

■三重事業所

マルタピア 〒518-0204 三重県伊賀市北山1560 美杉木材市場 〒515-3421 三重県津市美杉町八知5412

■事業所/工場:酒田・茨城・浜松・豊田・舞鶴・四国

■出張所:栃木・高山・美濃・高知西部・仁淀川

■西垣林業フォレスト㈱:奈良本社・高知・愛知・栃木・山形

#### **泛**株式会社仙台木材市場

代表取締役社長 守 屋 長 光

本社・市場

₹983-0036

仙台市宮城野区苦竹二丁目7番30号

TEL 022-232-1101

FAX 022-232-1107

https://www.s-itiba.com

第2·第4水曜日 市日 開市 午後1時30分

#### 東京木材市場協会

会長市川 英治

〒136-0071 電 話 ○三-六九○四-八一四一 鬼字本社ビル カ字本社ビル	代表取締役社長 青木豊実 大学木材市売株式会社	〒79-0032 電話○四七-三五五-一三一三 所名X○四七-三五五-〇〇〇一	代表取締役社長 飯島義雄	東京中央木材市場株式会社	FAX ○三-三三○四-四三一五	代表取締役社長 中村 司	東京新宿木材市場株式会社	FAX ○三-三九五八-三五九二	理事長 近藤藤嗣	新東京木材商業協同組合
〒12-0004  電 話 ○三-三八一八-二九○六  電 話 ○三-三八一八-二九○六  下AX ○三-三八一八-二九○六	東京木材市場協会	FAX ○三-三九三四-四一二六 電 話 ○三-三九三四-四一八 八 一三二-三九三四-四一八	代表取締役社長 西村信洋	株式会社東京木材相互市場	〒AX ○三-三五二 -七一五 年 話 ○三-三五二 -七一五	代表取締役社長 市川英治	東京木材市場株式会社	〒 300-73 電 話 ○二九 - 八四二 - 九八八一 南区一 - 一三 南区一 - 一三	代表取締役社長 梶本弥彦	株式会社東京第一木材市場

#### 株式会社東海木材相互市場

代表取締役会長 鈴 木 和 雄 代表取締役社長 上 地 浩 之

#### 本 社

〒456-0033 名古屋市熱田区花表町21-1 電 話 052-881-1551 FAX 052-881-3082 E-mail info@kirakuninet. com http://www. kirakuninet. com

西部市場 市日 每週火曜日

〒490-1444 愛知県海部郡飛島村木場 1-17 TEL 0567-55-0155 FAX 0567-55-2538

大口市場 市日 每週金曜日

〒480-0121 愛知県丹羽郡大口町河北 2-2 TEL 0587-95-1101 FAX 0587-95-1105

サテライト美並

〒501-4101 岐阜県郡上市美並町上田字小倉塚2516番 1 TEL 0575-79-5055 FAX 0575-79-5060

サテライト名倉

〒441-2432 愛知県北設楽郡設楽町東納庫ムカイ山16番 TEL 0536-63-3456 FAX 0536-63-3535

飛騨匠工場

〒506-0035 岐阜県高山市新宮町112番地B TEL 0577-36-5439 FAX 0577-36-5939

#### 東京木材市場株式会社

代表取締役社長 市 川 英 治

本 社・市場

〒136-0082 東京都江東区新木場 2-1-8

TEL 03-3521-7111 (代表)

FAX 03-3521-7115

市 日 毎週木曜日

TEL 03-3521-7121 (市売) https://www.tomoku-ichiba.co.jp

越谷センター

〒343-0844 埼玉県越谷市大間野町1-130

TEL 048-989-0171 FAX 048-989-0174



木のやさしさ…人へ未来へ。

#### 株式伊万里木材市場

本 計

〒849-4252 佐賀県伊万里市山代町楠久津145番地30 TEL 0955-20-2183 (代表) FAX 0955-28-2855

福岡営業所

〒824-0604 福岡県田川郡添田町野田 1927 TEL 0947-82-5010 FAX 0947-82-5011

大分営業所

〒879-5413 大分県由布市庄内町大龍 1208-1 TEL 097-586-2210 FAX 097-586-2230 南九州営業所

〒899-8606 鹿児島県曽於市末吉町深川 8866 番地 TEL 0986-28-0228 FAX 0986-79-1777

南九州営業所第二土場

〒899-8606 鹿児島県曽於市末吉町深川 8515 番地 2 TEL 0986-36-4880 FAX 0986-57-7607

糸島事業所 木の駅「伊都山燦」

〒819-1563 福岡県糸島市高来寺 342 番 1 TEL 092-331-5020 FAX 092-331-5021

ホームページ https://www.imarimokuzai.co.jp メールアドレス imamoku@imarimokuzai.co.jp

#### 茨城県木材市場協会

〒310-0826 水戸市渋井町50番地 株式会社 茨城木材相互市場 内 TEL 029-221-3111 FAX 029-221-3393

株式会社東京 株式会社東京 代表取締役社長 市場長 市場長 市場長 電干 電干 電 士 株式会社 株 310 304 310 帀 帀 話 話 話 話 代表取締役社長 代表取締 定 0005市代 代表取締役社長 木 市 日 日 0873 0851 0826 〇二 九 材日 0 0 水 水 社 会 東京第 妻市大字半 浦 締役社 九六一三〇一 九 浦 九 毎週木曜 育 18 市渋井町 月 13 市 了<u>一</u>二四 情東光台三 経長 西 経長 西 山 社 城 八四七一 長 波 四 木 3 沖 町 \_\_ | 谷 高青 梶 安 町 五. 大打 材 市 南区 互 日 九八 七〇〇 ŀ 橋木 本 藤 谷越 相 市 八四 \_ 0 良豊 弥 大信 知芳 耳 裕 八 七 1 之寒場 市 介洋 行男 彦 (代) (代) (代) (代) (代) ク 場 場

#### 関東木材センター協会

 会長市川英治

 副会長桃渓 崇

 会計伊藤元二

監事中村

事務局 〒136-0082

東京都江東区新木場 2-1-8 東京木材市場株式会社 内

TEL 03-3521-7111 FAX 03-3521-7115

#### 愛知県木材市場連盟

会長鈴 木 善一朗

(株) 東海木材相互市場 西 垣 林 業 (株) 三河材流通加工事業(協) (株) 東 海 林 材 市 場本 州 市 売 (株)

愛知県木材市場連盟問屋部会会 長川出泰之

事務局 〒456-0033 名古屋市熱田区花表町21-1 (株)東海木材相互市場 TEL 052-881-1551

FAX

#### 全日本木材市場連盟北陸支部

支部長 谷 口 健 郎

#### 【加盟木材市場】

株式会社富山合同木材市場 (076-452-1155) 株式会社高岡木材市場 (0766-52-2131) 富山県森林組合連合会 (076-434-1750) 福井県嶺北木材林産協同組合 (0776-53-0221) 福井県木材市売協同組合 (0776-41-3730) 福井県森林組合連合会 (0776-38-0345) 若狭木材流通センター協同組合 (0770-45-3500) 株式会社名田庄ウッディーセンター (0770-67-3386)

#### 徳島県木材市場連盟

会長浜口伸一

₹770-8001

司

徳島市津田海岸町4番31号 株式会社 徳島中央木材市場 内

丸 幸 産 業 ㈱ 088-663-2303㈱徳島中央木材市場 088-662-5210大 ー 木 材 ㈱ 088-664-6333㈱ ゲ ン ボ ク 088-663-6401

#### 三重県木材市売連盟

052-881-3082

会長中川浩之

#### 「加盟木材市場」

鹿木材㈱ **(**有) 丸 天 木 材 市 場 鈴 熊野原木市場協 西垣林業㈱ 三重事業所マルタピア 伊山市壳木材㈱ 美杉木材市場 松阪地区木材協 ウッドピア市売(協) 松阪木材㈱ 中川 林業(株) 尾鷲木材市場協 〒515−0814 松阪市久保田町208 中川林業㈱内

TEL 0598-51-6602 FAX 0598-51-1272

#### 木曽官材市売協同組合

理事長 勝 野 智 明

定例市日

 原木
 萩原事務所 切下事務所 月2回 月2回 月1回 月1回 月1回 月1回

₹399-5604

長野県木曽郡上松町正島町 2-45 電 話 0264-52-2480 (代表) http://www. kisokan. com

#### 愛媛県木材市場連盟

会長二宮政文

〒798-1124 宇和島市三間町増田389 大木坑木有限会社宇和島出張所内

大木坑木街宇和島出張所 (0895) 58-3033 (株) 宇 和 原 木 市 場 (0894) 62-2851 (株) 久 万 木 材 市 場 (0892) 21-1175 (株) 日 吉 原 木 市 場 (0895) 44-2822

#### 香川県木材市場連盟

会 長 樋 口 哲 也副会長 桃 渓 祟

〒760-0055

高松市観光通 2-10-15 (株)太洋木材市場内

(株) 太洋木材市場 TEL(087)833-2311 FAX(087)831-3040

ナイス(株) 香川営業所 TEL(0875)25-3099 FAX(0875)24-1336

#### 秋田中央木材市場株式会社

代表取締役社長 工藤茂丸

〒010-0941 秋田市川尻町字大川反232-7 TEL 018-863-2121 FAX 018-863-2120

#### 定例市日 毎週木曜日

#### 千葉県木材市場協同組合

理事長 小 池 正 男

〒283-0823 千葉県東金市山田800 TEL. 0475-55-6161 FAX. 0475-55-6171 http://www.mokuichi.or.jp/

#### 青森県森林整備事業協同組合

青森原木市場

理事長 成 田 剛

〒030-0955 青森市大字駒込字桐ノ沢129-1 TEL 017-743-5411 FAX 017-743-5410

#### 愛知県木材市場連盟 問屋 部 会

部会長 川 出 泰 之

〒480-0121 丹羽郡大口町河北2-2 ㈱ナゴヤ辻文内 TEL 052-821-0156

#### 市日 每週水曜日 松阪木材株式会社

代表取締役会長 田 中 善 彦 代表取締役社長 久 保 覚

〒515-0088

三重県松阪市木の郷町21 TEL 0598-20-2323 FAX 0598-20-1082

#### 毎市のご協力・感謝申し上げます

#### **性型** 九州木材市場

取締役会長  $\mathbf{H}$ 中 正 史 取締役社長 中 昇 吾  $\mathbf{H}$ 郎 中 取締役副社長 田 中 定例市日 8日 23日

₹877-1231

大分県日田市大字三和2726-10 TEL 0973-24-3625 FAX 0973-24-3626

#### 全日本木材市場連盟中 国 支 部

支部長 山 下 薫

〔加盟木材市場〕

石 谷 林 業 (㈱ 智 頭 支 店 0858-75-0635 (㈱ 米 子 木 材 市 場 0859-27-0721 (㈱ 出 雲 木 材 市 場 0856-22-0697 (㈱ 福 山 中 央 木 材 市 場 0849-63-1001 (㈱ 勝 山 木 材 市 場 0867-44-2600 津 山 木 材 市 売 (㈱ 0868-22-6246 (㈱ 津 山 綜 合 木 材 市 場 0868-28-7777 (㈱ 岡 山 木 材 相 互 市 場 086-296-0306 (㈱ 岡 山 木 材 市 売 (㈱ 0867-42-0602 |

事務局 真庭木材市壳㈱内

〒719-3203 岡山県真庭市富尾 1 TEL 0867-42-0602 FAX 0867-42-2600

#### 岐阜県銘木協同組合

11月には銘木業界最大の祭典

第65回 全銘展を当組合で開催!

**15日(水)** 式典・祝賀会

16日(木) 製品市

17日(金) 原木市

#### 理事長 吉 田 芳 治

岐阜市茶屋新田 3 丁目90番地 tel 058-279-0788 fax 058-279-2156 URL https://www.gifu-meiboku.com E-mail meiboku@ccom.or.jp

#### 協高知県木材市場連盟

高知県林材株式会社 〒781-0112 高知市仁井田4348

> TEL 088-847-0111 FAX 088-847-0116

協同組合高知県木材市場連盟

〒780-0850 高知市丸ノ内二丁目 1-23 TEL 088-826-8231 FAX 088-826-8233

#### 九州木材市場連合会

会 長 **多** 田 **啓** <sup>㈱アサモク</sup>

**副会長 安 部 省 祐** 大分県木材協同組合連合会

副会長 今 坂 幸 一 熊本木材㈱

事務局 福岡市木材協同組合 内

〒810-0071 福岡市中央区

那の津 3 -16-6 TEL 092-771-5791 FAX 092-771-3044

#### 全市連福祉共済制度のご案内

#### ●制度の特長●

- 1. お手頃な掛金で大きな保障が得られます。
- 2.業務上・業務外を問わず24時間保障されます。
- 3. 医師の診査はなく告知書扱いで加入できます。
- 4. 1年ごとに収支計算を行って、剰余金が生じた場合には配当金として還元されます

	病気に。	にる場合	不慮の事故による場合				
,	死亡保険金	高度障害 保険金	死亡保険金 + 災害保険金	高度障害保険 金 + 障害給付金	障害給付金	入院給付金	
コ当ニリ		-般コース(15~65歳) <b>200万円</b> 400万円		0万円	140万円 ~ 20万円	1日につき 3,000円	
-	悠々コース(66~70歳) 100万円		200万円		70万円 ~ 10万円	1日につき 1,500円	

月抵掛第一

一般コース(15~65歳)	男性•女性  1,3	300円
悠々コース(66~70歳)	男性 1,500円	女性 900円